

# 令和4年度 予算案の概要

## (厚生労働省医政局)

令和4年度 予算案 (A)	2,083億06百万円
〔うち、東日本大震災復興特別会計	29億15百万円〕
令和3年度 補正予算 (B)	913億03百万円
(A) + (B) =	2,996億10百万円
令和3年度 当初予算額 (C)	2,239億49百万円
〔うち、東日本大震災復興特別会計	54億50百万円〕
(A) との差引増減額	△156億43百万円 (対前年度比：93.0%)
(A) + (B) との差引増減額	756億61百万円 (対前年度比：133.8%)

(注) 計数には、厚生労働科学研究費補助金等は含まない。

(注) デジタル庁計上予算として令和3年度補正予算に26億99百万円が、令和4年度予算案に20億99百万円が含まれている。

### 令和4年度 予算案における厚生労働省医政局の主な施策

#### I. 将来の医療需要等を見据えた医療提供体制の整備・強化

- ・ 地域医療構想の実現に向けた取組の推進 757億円  
(地域医療介護総合確保基金、地域医療構想の実現に向けた医療機能分化・連携支援、入院・外来機能分化・連携促進に向けたデータ収集・分析、かかりつけ医機能の強化・活用にかかる調査・普及 等)
- ・ 医療計画等に基づく医療体制の推進 545億円
- ・ 医師の地域間・診療科間偏在の解消など医師偏在対策等の推進 11億円  
(総合診療医の養成支援、OSCEの模擬患者・評価者の養成等 等)
- ・ 医師・医療従事者の働き方改革の推進 118億円  
(働きやすく働きがいのある職場づくりに向けた環境の整備、組織マネジメント改革の推進等 等)
- ・ 今般の新型コロナウイルス感染症の知見を踏まえた対応 22億円  
(新興感染症等の感染拡大時に対応可能なDMAT体制の整備、医薬品安定供給支援事業 等)

#### II. 医薬品・医療機器産業の国際競争力強化、研究開発・国際展開の推進

- ・ 高い創薬力及び医療機器創出力を持つ産業構造への転換 13億円
- ・ 医療分野の研究開発の促進 346億円  
(臨床研究総合促進事業、クリニカル・イノベーション・ネットワーク (CIN) 構想の推進 等)
- ・ 医療の国際展開の推進 23億円

#### III. データヘルス改革の推進

12億円

## 令和3年度 補正予算における厚生労働省医政局関連の主な施策

### ○ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止

- ・新型コロナウイルス感染症対応看護職員等の人材確保 35億円
- ・医療資格者等の労災給付の上乗せを行う医療機関等への補助 12億円
- ・医療用物資等の確保等 467億円
- 〔・新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金による支援 [健康局予算] 2兆円〕

### ○ 感染症有事対応の抜本的強化

- ・医療技術実用化総合促進事業（先進的臨床研究環境基盤整備プログラム） 4.6億円
- ・国立国際医療研究センターの体制強化 3.5億円

### ○ 地方を活性化し、世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」

- ・臨床研究データベースシステム統合改修事業 0.7億円 (※)
- ・保健医療情報拡充システム開発事業 8.5億円
- ・保健医療福祉分野の公開鍵基盤（HPKI）普及・啓発等事業 2.1億円
- ・医療提供体制構築を支援する医療機関等情報支援システム（G-MIS）の機能拡充 12億円 (※)
- ・全国の病院等を検索できる医療情報サイトの構築 7.5億円 (※)
- ・G-MISとの連携を踏まえたEMISの改修 4.4億円 (※)

### ○ 経済安全保障

- ・医薬品・医療機器等のサプライチェーン実態把握等のための調査事業 5.1億円
- ・医薬品安定供給支援事業 70億円

### ○ 公的部門における分配機能の強化等

- ・看護職員の収入の引上げ 216億円

### ○ 防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保

- ・令和3年8月豪雨等による災害対応 4.6億円
- ・医療施設の耐災害性強化 33億円

(※) についてはデジタル庁計上予算

抗菌薬など国外依存度の高い原薬・原料等について、備蓄の積み増し等を支援し、国内における医薬品の安定供給体制を強化する。

<参考> 令和3年度補正予算

○ **新型コロナウイルス感染症対応看護職員等の人材確保** **3,455百万円**

新型コロナウイルス感染症の対応において、緊急的な看護人材ニーズ等に対応した人材調整の体制整備、新型コロナウイルス感染症に対応する看護職への研修や新型コロナウイルス感染症の影響による看護職員の離職防止にかかる支援を行う。

○ **医療資格者等の労災給付の上乗せを行う医療機関等への補助** **2,047百万円**

新型コロナへの対応を行う医療機関等において、勤務する医療資格者等が感染した際の労災給付の上乗せ補償を行う民間保険に加入した場合に、保険料の一部を補助することにより、医療資格者等の収入面の不安等を解消して離職防止等につなげ、新型コロナ対応医療機関等の運営の安定を図る。

○ **医療用物資等の確保等** **46,734百万円**

医療用物資の需要の急増等に対応するため、医療用マスクやガウン、フェイスシールド等の確保等を継続し、医療機関等への迅速かつ円滑な供給体制を確保する。

また、新型コロナウイルス感染症患者に酸素投与を行うための酸素濃縮装置を、国で借り上げ都道府県に無償貸与すること等により、酸素供給体制を整備する。

○ **医薬品・医療機器等のサプライチェーン実態把握等のための調査事業** **505百万円**

医療上重要な医薬品・医療機器・个人防护具・衛生材料等について、構造的なリスクを把握するためのサプライチェーンの実態把握調査等を実施する。